

保育士の確保のため 近隣市並みの処遇改善を

吉川 敏幸



問 国税庁の令和元年度の調査では、給与所得者の平均年収は436万円であるのに対し、保育士の平均年収は364万円と72万円低く、月当たり6万円低いことになる。つくば市3万円、柏市4万5千円、流山市4万3千円、三郷市4万5千円、八潮市は経験により3万～5万円の補助が毎月出ている。このままでは、保育士を輩出する学校も学生に吉川市を薦めないし、学生もあえて吉川市で保育士になろうとは思わないのではないかと。保育士確保について市の見解を伺う。

答 保育士の給料については、公定価格において適切に対応されるべきものであると認識している。また、こうした制度設計の下で自治体独自の処遇改善が行われると法が予定する国と自治体との費用負担のバランスを損ね、競争が激化し、過大な財政負担を懸念している。県内の他自治体に加えて、東京都や千葉県への支援を受けた自治体と正面から競うようなことは市の子育て施策全体に良い影響は与えないのではないかと考えており、現時点で近隣自治体と同じような市独自の処遇改善を行う考えはない。

多目的トイレに 大人用ベッドの設置を

飯島 正義



問 中央公民館、おあしすは多くの市民が集う施設ですが、多目的トイレに障がい者用の大型ベッドが設置されていません。設置を検討すべきです。また、土曜・日曜日は、せめて市役所内の多目的トイレの大人用ベッドを使用できないかという声も寄せられています。

答 おあしす多目的トイレに大型ベッド設置に向けて必要なスペースの確保と概算費用を算出したところです。中央公民館についても順次研究していきます。閉庁日の市役所内の多目的トイレの利用については、セキュリティの課題を踏まえて検討していきます。

◆児童館遊戯室への早急なエアコン設置を

問 来年以降も猛暑が予想されるなか、遊戯室のエアコン設置を求めます。児童からは「どうして使えないのですか」との声が寄せられています。

答 総合体育館、小中学校のエアコン設置を先行しておこない、遊戯室のエアコン設置は、方針として決定しています。様々な部門と調整しながら出来るだけ早く設置していきます。

吉川駅北地域の治水対策、 ポンプ増強だけで可能か

遠藤 義法



問 市は吉川駅北側地域の浸水被害軽減策として、流出解析結果から共保雨水ポンプ場のポンプを増設する方針を出しました。しかし、中川への排水量を増やすことができる時期は未定です。貯水池設置の必要はないのか伺います。

答 今後30年間を対象期間として、中川河川整備計画が11月公表されたので、進展があるものと期待しています。ポンプを増強することで現在の4.4トンの排水量を何トン位まで排水可能かは江戸川河川事務所との協議になります。貯水が必要なのかはこれからの判断です。

◆活用しやすい水防センターとするための建設計画を

問 同センターは、吉川で初めての防災拠点となる施設です。日常的に活用できる施設とするための今後の計画は。

答 水防センター整備等検討委員会では、サイクリングの休憩所、減災教育の場、広場の多目的活用、避難所指定をしなくても避難する方への物資備蓄などの意見があり、具体的な検討を進めていきます。

障がいをもっても安心して 暮らせるまちづくりの為に

岩崎 小百合



問 平成30年に策定された「第4次吉川市障がい者計画」。第4章の「基本計画の現状と課題」、市内道路の点字ブロックの設置について今後の取り組みを伺う。

答 歩道の段差解消と併せて点字ブロックの推進を位置付けている。

問 ①吉川美南駅前公園からイオンタウン吉川美南駅東街区へ誘導する点字ブロックが敷設されていない。②吉川駅北口ロータリーから情報サービスセンターコアへ誘導する点字ブロックが途切れている。①②の場所に設置予定はあるか。

答 「高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、必要な箇所に設置を行っている。設置については利用状況を調査し、その上で法律に基づき研究する。

問 市民まつりや、吉川美南駅前公園などのイベント開催時に、道路や通路等の視覚障がい者への配慮はどのようになっているか。

答 主催者に対して、障がい者のみならず、来園者の妨げとならないよう通路の確保等、公園の利用条件を付して利用を許可している。